※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１５

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「探求　論理国語」　（桐原書店）						
副教材等	『新訂版常用国語便覧』（浜島書店）、『入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500』（いいずな書店）、『現代文解法のテクニック２　三訂版』（啓隆社）、『新版　日本文学史必携』（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理国語では、現代文の学習をします。１年生で培った基礎的な国語力、論理的な思考力・判断力をさらに深めることが目標です。漢字小テストを実施しますので、語源や字義などもしっかりと覚えましょう。また、授業の予習として、わからない語句を辞書で調べ語彙力を高めてください。授業では、説明をよく聞き、ノートはただ写すだけではなく、復習するときにわかりやすいように工夫しましょう。授業内容が理解できたかどうかは、定期テストだけではなく、日頃の発言や発表、提出物、ノートの記述などを総合して判断します。

国語力は、反復と継続で身につくものです。たとえ一日に 10 ページでもよいので読書に親しみましょう。新聞を読むこともおすすめします。自然と知識が増え、読解力が身につきます。

問題集など授業で詳しく扱わない単元も定期テストに出題します。日常的に長文の読解のトレーニングをしていきましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を延ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期中間まで	共に生きるという観点から人間の存在についての思索を深める ［教材］ いのちは誰のものか？	a：文章の構成や論の展開のしかたについて理解を深めている b[読]：内容や論点を的確にとらえ、要旨を把握している c：自分の考えを深め、まとめようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
	現代に求められる「書く」「読む」力について理解を深める ［教材］ 世界の見え方を変える	a：文章の構成や論の展開のしかたについて理解を深めている b[読]：内容や論点を的確にとらえ、要旨を把握している c：価値の転倒について自分の考えを深めようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
	新たな問を生むことの意義について考える ［教材］ 「書く」ことへの挑戦―問を生む	a：主張と前提、反証などの情報を関連付けて理解しようとしている。 b[書]：様々な観点から収集した情報の妥当性を吟味し、論点を明確にして主張しようとしている c：様々な角度から情報を収集し、新たな問を設定しようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
一学期期末まで	小説を読み解き、作者の描こうとするテーマについて考える ［教材］ 山月記	a：語彙や表現技法について理解している。 b[読]：表現の特徴や構成を踏まえ、内容を理解している。 c：自分の考えを深め、まとめようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
	小説を読み解く視点を広げる ［教材］ 変身に伴う快楽と恐れ―「山月記」を通じて	a：学術的な学習の基礎知識を理解している。 b[読]：内容や論点を的確にとらえ、要旨を把握している b[書]：根拠を示し論点を明確にして主張しようとしている。 c：自分の考えを深め、まとめようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
二学期中間まで	民主主義、自由、近代化など、普遍的テーマへの理解を深める ［教材］ 「である」ことと「する」こと	a：文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している b[読]：内容や論点を的確にとらえ、要旨を把握している c：自分の考えを深め、まとめようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
	実用的な文章を作成する ［教材］ 観光地紹介を書く	a：文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している b[書]：様々な観点から収集した情報を整理し、伝えたいことを明確にしている c：表現や構成に工夫を凝らしている。			
二学期末まで	主題の把握を通じて人間の心のありようについて考える ［教材］ こころ	a：語彙や表現技法を理解している b[読]：表現の特徴や構成を踏まえ、内容を理解している。 c：自分の考えを深め、まとめようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
学年末まで	評論文の読み解き方を習得し、小説を読み解く視点を広げる ［教材］ 淋しい人間	a：学術的な学習の基礎知識を理解している。 b[読]：内容や論点を的確にとらえ、要旨を把握している b[書]：根拠を示し論点を明確にして主張しようとしている。 c：自分の考えを深め、まとめようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度

※令和４年度以降入学生用
※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　２５　）時間
・読むこと　…　（　４５　）時間